

第 33 期

決 算 公 告

ベアリングス・ジャパン株式会社

# 貸借対照表

第33期

(平成29年12月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産		流動負債	
現金・預金	353,299	預り金	9,462
前払費用	19,420	未払金	466,378
未収委託者報酬	182,174	未払手数料	142,709
未収運用受託報酬	144,847	未払委託調査費	18,570
未収収益 *1	133,877	その他未払金 *1	305,098
未収消費税等	32,035	リース債務	1,911
繰延税金資産	114,875	未払費用	26,978
差入保証金	54,065	賞与引当金	255,053
その他	2,649	未払法人税等	8,649
流動資産計	1,037,246	その他	20
固定資産		流動負債計	768,453
有形固定資産	394,548	固定負債	
建物附属設備 *2	270,033	リース債務	7,168
器具備品 *2	124,514	退職給付引当金	70,405
無形固定資産	14,476	役員退職慰労引当金	14,292
電話加入権	1,850	固定負債計	91,866
ソフトウェア	12,625	負債合計	860,320
投資その他の資産	189,389	(純資産の部)	
長期差入保証金	63,749	株主資本	
預託金	1,800	資本金 *3	250,000
繰延税金資産	123,840	資本剰余金	698,000
固定資産計	598,414	その他資本剰余金	698,000
		利益剰余金	(172,658)
		利益準備金	38,587
		その他利益剰余金	(211,245)
		繰越利益剰余金	(211,245)
		純資産合計	775,341
資産合計	1,635,661	負債・純資産合計	1,635,661

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

《個別注記表》

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

項目	
1. 固定資産の減価償却の方法	<p>(1) 有形固定資産(リース資産を除く) 定額法によっております。 なお、主な耐用年数は以下の通りです。 建物附属設備 3年～15年 器具備品 3年～15年</p> <p>(2) 無形固定資産 (リース資産を除く) 定額法を採用しております。 なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における見込利用可能期間 (5年) に基づく定額法を採用しております。</p> <p>(3) リース資産 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零として算定する方法によっております。</p>
2. 引当金の計上基準	<p>(1) 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上しております。 なお、退職給付債務の見込額は、簡便法により計算しております。</p> <p>(2) 役員退職慰労引当金 役員の退職慰労金支給に備えるため、当社内規に基づく期末要支給額を計上しております。</p> <p>(3) 賞与引当金 従業員に対して支給する賞与に備えるため、支給見込額に基づき当期に帰属する額を計上しております。</p>
3. 外貨建の資産及び負債の本邦通貨への換算基準	<p>外貨建金銭債権債務は、期末日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。</p>
4. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項	<p>消費税等の会計処理方法 消費税等の会計処理は税抜方式によっております。</p>

2. 貸借対照表に関する注記

*1 各科目に含まれている関係会社に対するものは以下の通りであります。	
未収収益	113,991 千円
その他未払金	232,245 千円
*2 有形固定資産の減価償却累計額は以下の通りであります。	
建物附属設備	7,181 千円
器具備品	32,551 千円
*3 授権株式数	12,000 株
議決権の総数	5,000 個

3. 当期純損益金額

当期純利益 189,297 千円